

北海道社会福祉士会 スーパーバイザー プロフィール

ふりがな 氏 名	お お く ぼ かおる 大久保 薫
所属支部	道央支部
☐ 第1号 認定上級社会福祉士 ☐ 第2号 認定社会福祉士の更新者 ☐ 第3号 認定上級社会福祉士に準じる者 ☒ 第4号 (1) 社会福祉士 ☐ 第4号 (2) 施設機関等において職員のスーパービジョンを担当している者 ☐ 第4号 (3) 教員等でスーパーバイザーとして豊富な経験と実績のある者	

【職務等経験】 ※時系列に明確・簡潔に記入ください

S54年4月	千歳市民生部児童家庭課（心身障害児通園施設 指導員）
S63年3月	同 退職
S63年4月	社会福祉法人あゆみの園 地域療育課 課長
H11年6月	同 退職
H11年7月	社会福祉法人札幌この実会 中央区サポートセンター い〜な・い〜ず 所長
H13年4月	社会福祉法人札幌この実会 中央区サポートセンター 相談室ぼぼ 室長
H17年4月	社会福祉法人札幌この実会 南9条通サポートセンター 所長
H21年3月	同 退職
H21年4月	社会福祉法人あむ 副理事長 南9条通サポートセンター 所長
H25年7月	（兼任）さっぽろ地域づくりネットワーク ワン・オール（札幌市基幹相談支援センター） センター長
H29年4月	（兼任）社会福祉法人あむ 相談室にっと チーフ

【職能団体等における活動経験】 ※時系列に明確・簡潔に記入ください

H21年～H26年	特定非営利活動法人日本相談支援専門員協会	理事
H21年～	特定非営利活動法人北海道地域ケアマネジメントネットワーク	理事
H26年～	特定非営利活動法人野中ケアマネジメント研究会	監事

【最終学歴】

S5 4 年 3 月 日本福祉大学 I 部社会福祉学部 卒業

【資格・特技等】

社会福祉士 精神保健福祉士

【ソーシャルワーク実践において大切にしていること】

- ・対象（者）自身の自己の中にある強み、可能性の発見への応援
- ・対象（者）自身による課題への気づき、解決策の発見への応援

【スーパービジョンの経験】 ※直近の経験から記載してください。

- ・障害福祉領域の相談員への個人スーパービジョン
- ・テーマ「自分が出来ていないことの証明」（相談援助実践を振り返り、今後の相談援助の展開に関する方向を検討）
- ・相談員自身が周囲の先輩等から「良く出来ている」と言われるが、自身としては出来ていないと感じながら実践している。そこで、あえて何をどのように出来ていないと感じているかを明らかにし、今後の相談援助実践へのヒントを得ようとした。
- ・スーパーバイザーによる事例の概要の説明の後、スーパーバイザーからの質問に受け答えする中で事例固有の歴史、現状、スーパーバイザーの関わり方の経過、その時の考え、気持ち等をともに振り返り整理した。

【スーパーバイザーへの一言】

時には出来ていることの確認ではなく出来ていないことを確認する中で、自分の中の新たな課題とともに可能性も見えてくることがあると思います。

【条件】

① 活動地域について

* 特に指定はありません。

同支部内 ・ 同支部以外 ・ その他（ ）

② 受け入れ可能人数について

年間 1 名 可能
(実施する中で更に可能であれば、お受けしてみたいと思います)

③ その他 (セッション可能曜日、時間帯、バイザーへの連絡方法などの条件について、出来るだけ詳しく記載ください)

○セッション可能曜日・時間帯⇒こちらの勤務の状態によりますのでお問い合わせください。

○連絡方法⇒基本的にメールでお願いします。

○セッションの場所⇒時間帯等によって、自分の職場で可能なこともあります。